

古賀市海津木苑運営委員会(2024(令和6)年度6月期) 会議録

1. 日時: 2024(令和6)年6月27日(月)15時00分 開会
2. 場所: 古賀市海津木苑 研修室

3. 出席委員(13名)

委員長	渡 孝二	副委員長	安武 正一
委員	宮本 政嗣	委員	平木 尚子
委員	伊藤 康義	委員	三好 孝司
委員	宮城 義継	委員	魚住 直枝
委員	池見 裕治	委員	長崎 裕治
委員	野村 哲也	委員	小山 貴史
委員	浦野 英浩		

4. 欠席委員(1名)

箕原 弘二

5. 傍聴者数

なし

6. 事務局出席職員職氏名

古賀市長	田辺 一城	市民部長	柴田 武巳
環境課長	石倉 明	海津木苑長	横田 浩一
海津木苑係長	三好 弘実	海津木苑職員	

概要

15:00 開会

1. 委嘱書交付
 2. 古賀市あいさつ
 3. 自己紹介

資料1

 - ・運営委員
 - ・事務局
 4. 施設経過の概要・協定書・覚書・設置条例・管理運営規則・運営委員会設置規定について
 5. 委員長・副委員長の選出
- 【提案】

- 環境課長 : 正・副委員長を委員の互選により選出いただきたい。まず、委員長から立候補、推薦はないか。
- 委員 : 古賀市議会議長でもある渡委員を推薦したいがどうか。
- 委員 : 異議なし
- 環境課長 : 委員長は渡委員にお願いしたい。
- 環境課長 : 続いて、副委員長の立候補、推薦はないか。ないようなので、副委員長はこれまで地元代表者から選出されていたので今回も地元区から選出したいが、よろしいか。
- 委員 : 異議なし
- 環境課長 : それでは、6名の中から別室にて代表者を決めていただきたい。
- 環境課長 : 只今、6名で協議いただいて安武委員の推薦があったがいかがか。
- 委員 : 賛成
- 環境課長 : 副委員長は安武委員にお願いしたい。2年間よろしくお願いしたい。

6. 委員長・副委員長あいさつ

委員長あいさつ : ただいま委員長に選任を賜りました市議会議員の渡でございます。本日は第22期を迎えることとなります海津木苑の運営委員会の委員として田辺市長のほうから委嘱書の交付がなされたところでございます。今回、識見者1名の役員さん、そして地元代表4名の役員交代がぁっているところでございます。前任者5名の委員さんについては、長きにわたって運営委員会の適正な運営に携わっていただいたことを、まずもって皆様方と共に感謝を申し上げたいと思うところでございます。そこで私どもは6月1日からこの運営委員会14名新体制でスタートをするわけでございますが、私共が生活するうえでかくことができない施設ですし、人権啓発の拠点でもあるはずでございます。この海津木苑の適正な運営につきまして、微力ながら力一杯取り組んでまいりたいと思っておりますので、どうか安武副員長さんを始め、新たな委員さんにおかれましては、どうか私共にお力添えを頂きまして適正な運営ができますことをご協力ご指導を賜りますようお願いを申し上げます、はなはだ簡単ではございますが、ごあいさつにかえ

させていただきます。

副委員長あいさつ：副委員長に就任いたしました安武でございます。新しい施設にも、職員さんも大分慣れてきたと聞いていますが、まずは公害をださないこと。人権啓発の拠点、なかなか人権問題も前に進まないまた新たな差別、区別がでてくる。すっきりしない世の中でございます。管理運営の協議が6月にありましたけど、福津市さんも管理運営だけではなく、人権啓発にも取り組むと前向きな意見も聞きましたので、そこは安心かなと思います。運営委員会につきましては、委員長不在のときもあるかと思いますが。委員長をしっかり支えながら進めていきたいと思っておりますので皆様どうぞ、屈託のない意見をいただき、活発な運営委員会になるよう皆さんどうぞよろしく申し上げます。それと市長にお願いなんですけど、プロジェクトを組んで、たい肥化をお願いしたい。

【意見】

委員

：食品加工団地の中に海津木苑を造ったという事をよく聞かすが、本当は海津木苑の周りに食品加工団地を造ってくれという地元の要望で食品加工団地ができた。そこを、間違わないよう願いたい。絶対に公害を出さないという信念のもと周りに工業団地を造ったことをご理解いただきたい。

【答弁】

市長

：お金の問題だったり、時間もかかるが、アイデアとしていただいて、担当課環境課になるが、どうゆうことが考えられるかということ、今後、考えていきたい。

7. 協議事項

1) 会議録について

(1) 4月期会議録

資料2

6月期会議録署名 2名(渡 委員長) (宮本委員)

【質疑・意見】なし

2) 海津木苑運営に関する実施状況について

・2024(令和6)年度4月及び5月の処理状況について 資料3

・2023(令和5)年度処理状況について 資料4

【意見】

委員 :6年度の4月、5月の処理量の割合が99.57%と99.28%ということで、以前、地元の説明会で2,3年後には落ち着くという回答だったが、今年度中は大丈夫なのか、その辺を説明いただきたい。

【回答】

海津木苑長 :搬入量については、古賀市・福津市のし尿の推定資料があり、それに基づき設定されている。その中で、過大な設計は許されなかったのも、適正な範囲ということとで、この規模で設定し建設しているところである。処理量については1日、52klと説明し運営をしているので、日々5l、いくつで運営をするようにしている。夏場に減って、冬場に増える傾向である。海津木苑では許容の範囲で処理できると見込んでいる。

【意見】

委員 :このことから部落問題の関りになっているので、ぜひとも、お願いしたい。

【意見】

委員 :もし施設が止まった時に受け入れをせざるを得ない、では何日ぐらいの量が受け入れられるのか。次回の運営委員会までにデータで示していただきたい。緊急で問題が勃発したときに、すぐに地元連絡して、こういうマニュアルを用意しているというのを地元の区長に書面かデータでいただきたい。

【回答】

苑長 :いただいた宿題については次回の運営委員会で示したい。

【意見】

委員 :52klとは余裕をみた52klなのか、それとも、精一杯やっつの52klなのか。

【回答】

苑長 :設計上は52klと聞いているが、佐賀県に日立造船が造った施設があるが70klを超えても問題なく運営出来ていると聞いている。52kl以上でも運営はできると思うが、覚書を守って運営をしている。

【意見】

委員 :業者に確認をお願いしたい。

【意見】

委員 : 先進地に視察に行ったときに職員に尋ねてみたが、2割位の余力があるとのことだった。地元には数字しか出てこないのも、そのへんをいかに説明していくかが大事だと思う。52klになった理由などデータ化していかないといけないと思う。

【回答】

苑長 : 頂いた意見をふまえ、資料を提供したいと思う。

3) 2024(令和6)年度第1回臭気測定について

係長 : 宮本委員と三好委員にお願いしたいがよろしいか。

委員 : 異議なし

・測定実施日 7月23日(火) 予備日 7月29日(月)

・立会者 2名(宮本委員)(三好委員)

4) 海津木苑施設等啓発について

資料5

【意見】

委員 : 今期の運営委員会で視察はできないか。

【回答】

苑長 : 運営委員さんがよければ可能だ。

【意見】

委員 : 8月は暑い。

【意見】

委員 : 10月にしては。

【意見】

委員 : そのときにセキスイ保障値の放流水の濁りを用意してほしい。

【回答】

苑長 : 用意する。

【質問】

委員 : 一般の方でも見学に来ていいのか。

【回答】

委員 : 5名以上から受付ている。

8 報告事項

1) 周辺整備について

・海津木苑旧処理棟及び仮事務所解体工事管理委託 5月27日契約締結

・受託者 中日本建設コンサルタント(株)九州事務所

・期間 2024(令和6)年5月28日から2026(令和8)年9月30日まで

【意見】

委員長

:新しい委員さん計画表もらっていないので分からない。

【回答】

苑長

:新しい委員さんには改めて送付する。

9.その他

【意見】

委員

:条例に運営委員会の記載がない。第3条「必要な事項は市長が別に定める」では、地元の意向なしで委員会がなくなる可能性がある。条例に規定できないか。福津市も関係するようになったが、運営委員会に福津市の委員がないのはなぜか。

【回答】

市民部長

:海津木苑設置条例と管理運営規則、運営委員会の設置規定の時系列の兼ね合いが分からないので少し時間をいただきたい。

福津の委員がない件だが、運営委員会の設置規定の中に識見を有する者、市議会議員、地元代表と古賀市を指している部分があるので、現状で福津の委員がないことになっている。

【意見】

委員

:今後はどうなるか。

【回答】

市民部長

:設置規定を見直さないと入れられないということになるが、古賀市、福津市との協議が必要になる。

【意見】

委員

:地元の意見を率直に福津市のほうにも聞いてもらい生かしてほしい。福津市の委員も入れてほしい。

【回答】

委員長

:他条例との関係を調査していただきたい。

16時50分 閉会

以上

この会議録が正確であることを証明するため、会議録署名人として次に署名捺印する。

令和 6 年 8 月 8 日

委員長



委員長の指名する出席委員

